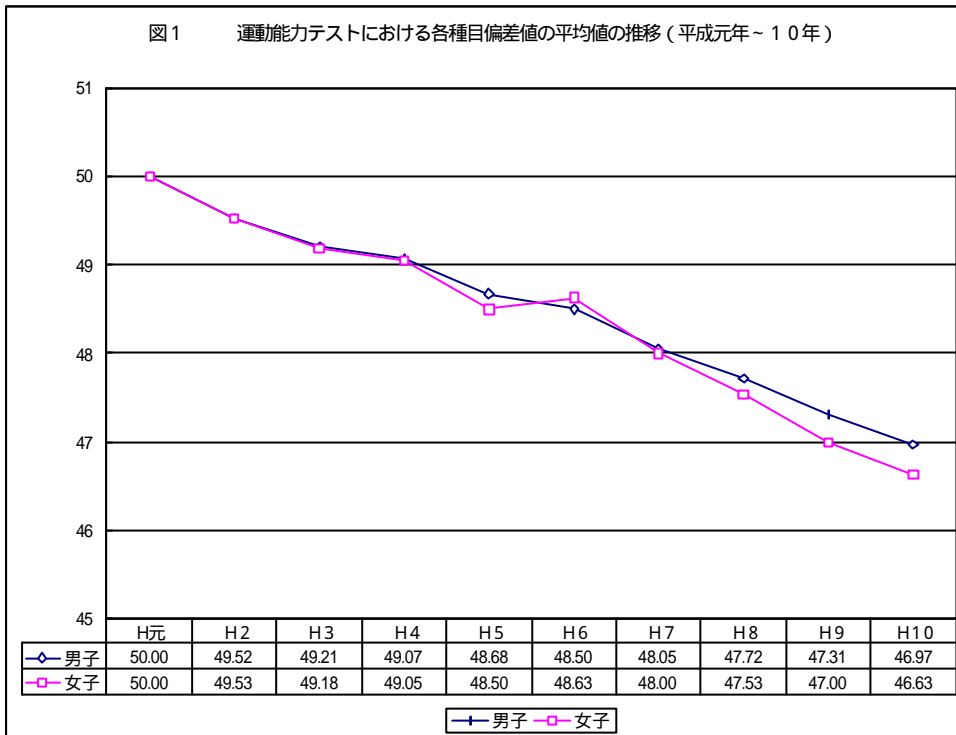


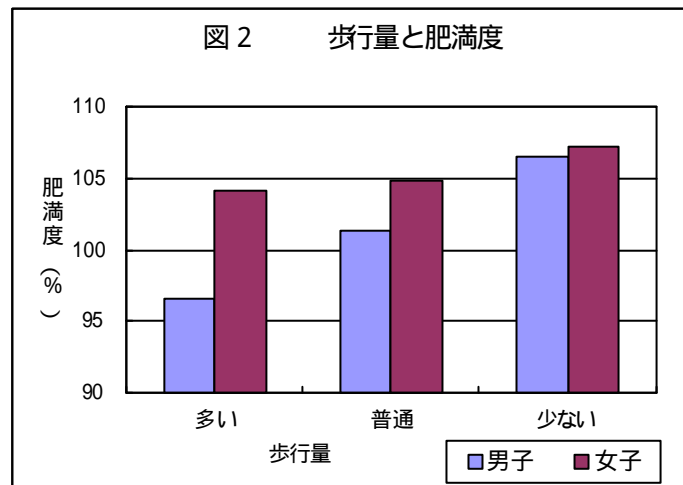
2 本県児童の体力低下傾向の現状



この図を見ると、この10年間の体力の低下傾向がわかるわね。これは深刻な問題だわ。



健康面から見ても身体活動量の確保が必要なんだね。生活習慣病にならないためにも考えていかなければなりませんね。



〔宇都宮大学 小宮秀明助教授〕

図1は、運動能力テストにおける各種目偏差値の平均値の推移です。男女とも体力の低下が深刻化している状況がわかります。

図2は、小学生（第4・5・6学年）の歩行量と肥満度の関連を示したものです。男女とも、歩行量が多いほど肥満度は低い値を示しています。